

みつけたみよしの
はつらっさん



体を動かすことが楽しい

廣戸 忠和さん (東山)

「毎日どこかへ出掛けています。休んでいる暇はないですね」とはつらつと話す廣戸さん。カラオケやグラウンドゴルフ、ディスクゴルフ、卓球、カラーリングと、毎日日替わりで活動を楽しんでいます。体を動かすことが好きで、反射神経はまだまだ衰えていません。「どれも健康のために始めたのですが今では夢中。それぞれの面白みがあって、みんなで集まって活動するのが楽しいんです」と活動的です。

毎朝、目が覚めるとまず「コップ一杯の水を飲み、屈伸30回と足踏み100回、ラジオ体操をすることが廣戸さんの健康の秘けつ。「これからも元気に一日一日を楽しんで過ごしたいですね。最近始めたグラウンドゴルフの大会で優勝することが目標です」とこっぴり。

いつまでも元気に活動を楽しんでほしいです。

▶▶▶ プロフィール

ひろと・ただかず 昭和4年生まれ。東山行政区区長代理のほか、東山老人クラブ長寿友の会の理事を11年間、文化部長を4年間務めた。70歳で自分の歯が22本以上ある7022を達成。さらに8020達成を目指している。



みよっ子
みよっ子

三好丘中学校

日本文化部

今回は三好丘中学校の日本文化部を紹介します。顧問の小澤知里先生と部長の百崎麻霞さんに話を伺いました。(集合写真は3年生部員1人含む)



姿勢を正して「お願いします」と一礼。凛とした張り詰めた空気の中、茶道のお点前が始まります。日本独特の文化作法を学び大切に活動する日本文化部。1・2年生9人の部員たちは文化祭などで多くの人にその魅力を伝えようと茶道や華道のけいこに励んでいます。「部員同士で作法を教え合い、自分を高めています。けいこの間は厳かな雰囲気ですが終わるととても和やかです」と百崎さん。

小澤先生は「礼儀作法や身のこなし、言葉遣いなどを学び、自分を磨いて今だけでなく将来にも役立ててほしいですね」と温かく見守ります。

華道の作品作りや地域の催しでお茶をたてるなど積極的に活動。「学校のみんなや地域の小さな子どもたちに、日本の伝統文化の素晴らしさに興味を持ってもらえたらうれしいです」と百崎さんは意欲的です。



お誕生日コーナーの応募者で希望する人は、お子さんの写真をひまわりネットワーク・ク・さんさんチャンネル「みよしTODAY」の番組の中で紹介します。

おめでとう
お誕生日ようび
11月

『保育園で遊ぶのが楽しみ』

ルパン三世のキャラクターがお気に入りのゆうくん。直樹お兄ちゃんと恵子お姉ちゃんを保育園にお迎えに行つて、一緒に走り回って遊ぶのが日課なんだ。靴を一人で履けるようになったゆうくんは「健康で人に対して優しい子でいてね」とお父さん、お母さん。

さかきばら ゆうた
榎原 裕太くん(三好下)

父・栄一さん 母・裕美さん
平成16年11月29日生



『自転車に乗れるようになったよ』

自転車に乗れるようになったはるとくん。三人兄弟の末っ子でわんぱくだけどころの甘い坊主なんだって。「これ何だろっ」って何にでも好奇心いっぱい。はさみやカッターを上手に使えるはるとくんは「元氣いっぱいでしたよ」とお母さん。

いしたに はると
石谷 波留斗くん(ひばりケ丘)

父・富海雄さん 母・智美さん
平成16年11月29日生



出場者募集

【1月のお誕生日コーナー】
▼応募期間 12月3日から5日まで
▼対象 1月生まれで3歳未満の児
▼応募方法 秘書広報課へ電話 ☎(32)83357
※11月生まれの応募は、11人でした。



Miyoshi no Bungei

俳句

観月や伸び行く町の灯が眩し
野の花を集めて墓へ秋彼岸
花嫁の投げしブーケや蘭かをる
琴の音の序章に月の宴となる

竹下 乙茶
光岡 秋生
北出 風光
武内 節子

短歌

夫はやも逝きてしまえり三ヶ月季節移ろい草生
いしげる
菜園は葉物の新芽出揃うて蝶も訪れ声にぎやかに
魚のごと住みはじめたるこの町の水に親しみ過ぎし十年

安倍嘉奈子
異相 清鐘
伊東千枝子

狂俳

折「カシキ
観賞の城苑薫る菊花展
寒露
殊更今朝の草光る
カリスマ
占い師異彩で稼ぐ

林 星童
林 美希
鈴木 典章

声援を背に全力で取組

相撲大会秋場所(三吉小学校)

三吉小学校で10月19日、恒例の相撲大会秋場所が開催されました。各クラス男女代表の横綱28人は、全校児童が大きな声援を送る中、塩をまいて堂々と土俵入り。行司の「はっつけよ、のこった」の掛け声で勢いよく立ち上がり、全力で取組をしました。またアメリカ・コロンバス市の教育親善大使、ダイアン・クランシーさんも観戦。最後は行司も務め「皆さんの一生懸命な姿を見て、とてもいい経験になりました」と話していました。



男衆の威勢のいい掛け声

はちまんしゃ 三好八幡社秋の大祭

三好八幡社秋の大祭が10月20日と21日、三好八幡社周辺で行われました。五穀豊穡を祝って毎年開催されるこの祭り。20日には子どもたちが躰子台はやしだいを引き回し、21日は三好上と三好下の2台の山車が、法被を着た威勢のいい男衆の掛け声と軽快なお囃子を響かせながら、地域内を回りました。その後、昨年再興された御神輿に続き、2台の山車がそろって八幡社に到着。夕暮れには提灯に火がともされ、再び街中を駆け巡りました。



盛りだくさんのイベントでPR

三好矯正展(名古屋刑務所)

矯正行政への理解を深めてもらうおと10月20日と21日の2日間、名古屋刑務所で三好矯正展が開かれました。今年は「社会とともに生きる矯正施設」をテーマに全国矯正展の地方開催版として開催。受刑者の居室の実物大模型の展示のほか、全国の刑務所で製作された家具や雑貨の即売などが行われ、たくさんの方でにぎわいました。女性の一人は「見るものがたくさんあって、毎年楽しみにしています」と買い物に夢中でした。



里山の風景や貴重な植物を観察

景観・みどりのフィールドワーク

平成21年度に策定予定の「景観と緑の基本計画」。その現地調査として10月27日、景観・みどりのフィールドワークが福谷^{ふくみや}大坂^{おおさか}周辺で行われました。第2回目となる今回は、あいにくの雨の中およそ20人が参加。愛知県自然観察指導員の加納貞夫さんのガイドで、里山の風景や植物などを見て回りました。参加者は所々で樹木や木の実などについて説明を受けながら「ぜひこれは残してほしいですね」と意見 exchanging していました。



公園で過ごす楽しいひととき

公園まつり

町内の公園を広く知ってもらい、より親しんでもらうと10月28日、公園まつりが保田ヶ池公園で開催されました。およそ1,200人の来場者は、ディスプレイやリース作り、木の実当てクイズなどを通して公園の楽しさを発見。またオカリナの演奏やおしるこのサービスなどもあり、秋晴れの陽気な公園でのひとときを満喫しました。家族で来た男性は「気持ちがいいので公園をのんびり散歩しているかと思う」と笑顔でした。



芋づるを引いて大量収穫

芋掘り会

町内の3保育園と2幼稚園の園児およそ700人が10月29日、筋生地内の畑で芋掘りを体験しました。収穫の喜びを知り、食べ物大切にすることを学ぶ機会となりました。三好町農業振興クラブが毎年企画しているこの行事。6月に園児たちが植えた苗は大きく実り、無農薬のおいしいサツマイモができました。つるを引っ張り、時々尻餅をつきながらたくさん芋を掘り出した園児たち。芋でいっぱいになった袋を重そうに運んでいました。

